



平成 24 年 6 月 28 日

各 位

会 社 名 大同メタル工業株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼最高経営責任者
 判 治 誠 吾
 (コード番号：7245 東証第 1 部・名証第 1 部)
 問合せ先 取締役常務兼上席執行役員
 経営・財務企画ユニット長
 佐々木 利行
 (TEL: 052-205-1401)

(訂正)「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信[日本基準] (連結)」の一部訂正について

平成 24 年 2 月 13 日に公表いたしました「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信[日本基準] (連結)」の記載事項の一部に誤りがありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

訂正箇所には下線を付して表示しております。

なお、数値データ (サマリー、連結財務諸表) については、訂正はありません。

記

訂正の内容

【訂正箇所 1】

「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信[日本基準] (連結)」・・・ P. 2

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

| | (訂正前) | (訂正後) |
|----------------|--|--|
| ① 自動車用エンジン軸受 | <p>セグメントごとの外部顧客への売上高は次のとおりであります。</p> <p>海外では、特に欧州や韓国の海外メーカー向け販売が順調に推移いたしました。また国内も、各自動車メーカーの挽回生産等を受けて当期間の後半は大きく生産が回復し受注は好調に推移いたしました。</p> <p>この結果、売上高は<u>316億66百万円</u>と、前年同四半期比<u>32億76百万円</u>の増加となりました。</p> | <p>セグメントごとの外部顧客への売上高は次のとおりであります。</p> <p>海外では、特に欧州や韓国の海外メーカー向け販売が順調に推移いたしました。また国内も、各自動車メーカーの挽回生産等を受けて当期間の後半は大きく生産が回復し受注は好調に推移いたしました。</p> <p>この結果、売上高は<u>303億25百万円</u>と、前年同四半期比<u>19億35百万円</u>の増加となりました。</p> |
| ② 自動車用エンジン以外軸受 | <p>自動車部品用軸受は、タイの洪水による部品メーカーの生産調整等の影響から、売上高は<u>102億91百万円</u>と、前年同四半期比<u>58百万円</u>の減少となりました。</p> | <p>自動車部品用軸受は、タイの洪水による部品メーカーの生産調整等の影響があったものの、売上高は<u>113億67百万円</u>と、前年同四半期比<u>10億18百万円</u>の増加となりました。</p> |

| | (訂正前) | (訂正後) |
|-----------|---|---|
| ③ 非自動車用軸受 | <p>建設機械用軸受は、グローバル需要と国内復興需要に支えられ順調に推移いたしました。</p> <p>船用軸受は、日本・中国・韓国の造船メーカー共に新造船の受注環境は厳しさを増しておりますが、当面の手持ち工事量の確保により販売は堅調に推移いたしました。また、一般産業向けでは、ポンプ・潤滑装置関連が伸びるなど堅調に推移いたしました。</p> <p>この結果、売上高は<u>97億55百万円</u>と、前年同四半期比<u>8億64百万円</u>の増加となりました。</p> | <p>建設機械用軸受は、グローバル需要と国内復興需要に支えられ順調に推移いたしました。</p> <p>船用軸受は、日本・中国・韓国の造船メーカー共に新造船の受注環境は厳しさを増しておりますが、当面の手持ち工事量の確保により販売は堅調に推移いたしました。また、一般産業向けでは、ポンプ・潤滑装置関連が伸びるなど堅調に推移いたしました。</p> <p>この結果、売上高は<u>100億20百万円</u>と、前年同四半期比<u>11億29百万円</u>の増加となりました。</p> |

【訂正箇所 2】

「平成24年3月期 第3四半期決算短信[日本基準] (連結)」・・・ P. 11

(5) セグメント情報等

〔当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)〕

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) | 合計 |
|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------|------------|------------|
| | 自動車用 エンジン軸受 | 自動車用エン ジン以外軸受 | 非自動車用 軸受 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | <u>31,666,868</u> | <u>10,291,714</u> | <u>9,755,116</u> | 51,713,699 | 175,418 | 51,889,117 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 373,477 | 548,516 | 244,169 | 1,166,164 | 62,181 | 1,228,346 |
| 計 | <u>32,040,346</u> | <u>10,840,231</u> | <u>9,999,286</u> | 52,879,863 | 237,600 | 53,117,463 |
| セグメント利益 | <u>4,650,206</u> | <u>3,152,467</u> | <u>2,857,945</u> | 10,660,619 | 122,665 | 10,783,284 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

(訂正後)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) | 合計 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------|------------|------------|
| | 自動車用 エンジン軸受 | 自動車用エン ジン以外軸受 | 非自動車用 軸受 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | <u>30,325,847</u> | <u>11,367,806</u> | <u>10,020,045</u> | 51,713,699 | 175,418 | 51,889,117 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 373,477 | 548,516 | 244,169 | 1,166,164 | 62,181 | 1,228,346 |
| 計 | <u>30,699,325</u> | <u>11,916,323</u> | <u>10,264,214</u> | 52,879,863 | 237,600 | 53,117,463 |
| セグメント利益 | <u>4,623,954</u> | <u>3,173,827</u> | <u>2,862,837</u> | 10,660,619 | 122,665 | 10,783,284 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

以上